

珠洲市立飯田小学校 教育方針（令和6年度版）

（1）学校教育目標

「 学びが楽しい飯田小学校

一心をあわせ・はつらつと・学びにいそしむ児童の育成」

- （2）めざす児童像
 - ・人を大切にし、誰かの役に立とうとする子（思いやり・感謝）
 - ・課題意識を持ち、学びに向かう子
 - ・未来に希望をもって、チャレンジする子
- （3）めざす教職員像
 - ・全ての児童にとって安全安心な学校づくりをめざす教職員
 - ・多様な意見を聞き合い、支え合い協働する教職員
 - ・情熱と使命感をもって学び続ける教職員
- （4）めざす学校像
 - ・児童にとって、安心して豊かに学ぶことができる学校
 - ・家庭や地域にとって、協働しながら教育に参画できる学校
 - ・教職員にとって、安心して教師力向上が図れる学校

（5）今年度の重点項目

- ① 信頼ベースの学校経営を推進し、児童にとって安心・安全な学校づくりをする
 - ・対話や励ましを通して、個々の違いを理解し、ポジティブな評価によって、児童のよりよい人間関係の形成や実践力を育成する。そのことを通して、自己肯定感の向上を目指す。
 - ・教職員の協働を、また家庭や地域との連携を図ることによって、児童の問題行動の未然防止・早期対応に努める。
- ② 学びが楽しい学級・学校づくり
 - ー 今こそ個別最適化された学びと協働的な学びの一体化を進める ー
 - ・少人数のよさを生かし、一人一人が活躍する場を設定し、児童の成長を図る。
 - ・生徒指導の三機能を生かし、一人一人が活躍する場を設定し、児童の成長を図る。
 - ・すべての児童に力を付けるべく、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、外部評価を受けながら授業研究、実践研究を行う。
 - ・GIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台端末を活用して交流の充実、個別学習の充実を図る授業実践を推進する。
 - ・児童会活動や縦割り班活動の充実を図り、児童の自主性や協働性を磨く。
- ③ 望ましい生活習慣を身に付ける
 - ・望ましい生活習慣を身に付け、健康意識を高めることは一生の宝と捉え、取組を推進する。
- ④ 家庭や地域との連携
 - ・保護者や地域と共に児童の成長を目指すため、広報活動を充実させる。
 - ・学校運営協議会・PTA活動を基盤にして家庭や地域と協働して教育活動を行う。
 - ・「保護者や地域とつくるカリキュラムづくり」の実践を行い、ふるさとや自校を愛する心の醸成、児童のキャリア発達を目指す。
- ⑤ 人財育成・組織力の向上
 - ・校務分掌に副担当制を敷き、学校組織マネジメントに必要な資質や能力を広く育成する。
 - ・教職員が、心身ともに健康で、明るく元気に児童に向き合うため、業務改善を行い、働き方改革を推進する。
 - ・若プロの充実と、困ったことは相談できる体制をつくる。
- ⑥ 危機管理
 - ・児童の心のケアを重視しながら、教育活動の充実を図る。
 - ・食物アレルギーへの対応を適切に行い、安全な給食を提供する。
 - ・教職員の危機管理意識を高め「報告・連絡・相談」体制を徹底する。